

## 平成23年度 第3回役員会議事要録

日 時：平成23年7月25日（月）13：30～14：33  
場 所：法人本部棟5階 役員会議室  
出席者：山内学長、大芝理事、落合理事、小川理事、松本理事（欠）  
二村監事、渡邊監事（欠）  
吉野事務局長

### I 審議事項

- 1 平成23年度助手評価の実施について（案） 資料 1
  - （1）大芝理事から資料1に基づき、平成23年度助手評価の実施について説明があった。
  - （2）審議の後、承認した。  
なお、二村監事から、自身の経験では、評価は甘くなるケースが多かった。その経験から、組織としての標準点を明確にし、ガイドラインを示すこととした。また、優秀とする評価をつける場合には、理由を付すなど説明がつくようにして、評価を行ってきたことを参考としていただきたい旨の発言があった。
  
- 2 兼業申請の審査について 資料 2
  - （1）人事労務課長から資料2に基づき、山内学長、落合理事及び小川理事の兼業申請について説明があった。
  - （2）審議の後、承認した。
  
- 3 平成23年度学内予算の補正について（案） 資料 3
  - （1）財務部長から資料3に基づき、平成23年度学内予算の補正について説明があった。
  - （2）審議の後、承認した。

### II 報告事項

- 1 平成23年度科研費交付内定状況（速報値）について 資料 4

大芝理事から資料4に基づき、平成23年度科研費交付内定状況（速報値）について、報告があった。
  
- 2 平成23年度「研究プロジェクト」等の助成にかかる審査結果について 資料 5

大芝理事から資料5に基づき、平成23年度「研究プロジェクト」等の助成にかかる審査結果について、報告があった。
  
- 3 防災体制等について 資料 6

大芝 理事及び財務部長から資料6に基づき、防災体制等について、報告があった。

### Ⅲ その他

二村監事から、平成23年7月19日に開催された第20回国立大学法人等監事協議会東京支部会で議論のあった、「評価における数値目標」に関して次のような報告があった。

大学の教育研究においては、ある数値目標を設定し、その達成度をもって評価することは難しく、またその数値が独り歩きする可能性もあり、官僚好みの受けの良いものだけが評価されかねないので、数値目標の設定は、慎重に行わなければならないという意見が多かった。

しかし一方で、ある事柄における実績として有効な数値や大学としての努力を適切に示す数値もあるはずなので、大学の正当な評価に寄与すると考えられる数値目標については、その活用を大学側から評価側に提案していくことも必要なのではないかとの意見があった。

#### [配布資料]

- 1 国立大学法人一橋大学助手評価実施規程（案）、平成23年度助手評価の実施について（案）
- 2 兼業申請の審査について
- 3 平成23年度学内予算の補正について（案）
- 4 平成23年度科研費交付内定状況（速報値）
- 5 平成23年度「研究プロジェクト」等の助成にかかる審査結果
- 6 災害対応組織図（案）、災害対応組織の編成（案）、一橋大学防災訓練実施計画